

洛水中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

洛水中学校ブロック9年間の教育目標

『共に学び合い、自ら未来を切り拓く力を育てる』

～9年間で目指す子ども像～

確かな学力を身に付け、
生き生きと学習に取り組む
児童生徒（言語活動）

友だちとの絆を大切にし、
互いの良さを認め合う児童生徒
(協働活動)

正しく判断し、よりよく行動する
ことのできる児童・生徒
(規範意識)

核となる取組

学力向上

自尊感情を高め、規
範意識を育成する

具体的な取組

各教科

- ・課題の把握と共有
- ・学力実態分析と共有
- ・言語活動の充実
- ・指導と評価の一体化

小中合同研修会

- ・合同授業研修会
年2回
- ・夏季合同研修会

交流体験活動

- ・体験入学、部活動見
学、給食試食会
- ・部活動交流

情報交換

- ・学級編成資料の作成
- ・小中連絡会
- ・個別指導計画の活用
- ・保護者、地域の情報
の共有

洛水中学校ブロック
小中一貫教育各部会

三校管理職（三校教頭会）

小中連携主任会（各校教務主任会）

生徒指導部

生徒指導主任
「規範意識や社会性をつけるた
め、約束やルール、規律など
を確実に身につけさせる」
・インターネットによる問題行
動、いじめ、不登校、保護者
対応等の情報共有と対応の検
討
・いろいろな問題をもった生徒
を、多方面から支援していく

学習指導部会

研究主任
「学習意欲の向上の工夫と学習習慣
の徹底」
・授業方法や教材についての見直し
・わかる授業、考えさせる授業、やる
気を育てる授業、思考を表現できる授
業の実践
・一読一筆・家庭学習・ノート作りの
取組の連携
・家庭学習の習慣化を図る取組の共通
理解と実践
・道徳教育を通した自己肯定感の育成

人権教育部会

人権教育主任
「実生活につながる指導内容の
工夫」
・コミュニケーション能力の育成
・指導案の交流
・人権学習の参観
・人権学習、人権教育における小
中共通の課題について検討し、
目標等を設定する。

総合育成支援教育部会

総合育成支援教育主任
「課題解決に向けた指導や支援の
工夫」
・LD等発達障害の児童生徒の現
状分析と問題点を共有し、適切
な支援のあり方を探る。
・中1に入学してくる生徒の具体
的な引継ぎを密にする。

事務部会

事務職員
「連携校の課題の解決や教
育活動の活性化につながる
取組を行う」
・チーム制による事務機能の
向上